

2019年5月28日

BlueMemeと夢テクノロジーが業務提携 業務システム開発における OutSystems を用いたアジャイル開発人材を育成

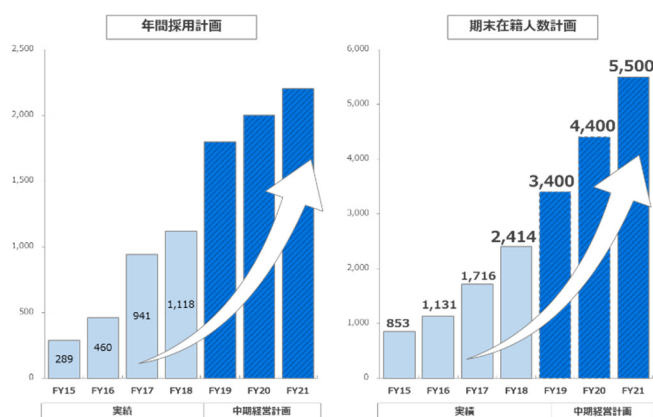
本日、超高速開発基盤「OutSystems」の販売及び導入支援を行う株式会社 BlueMeme（本社：東京都千代田区、代表取締役：松岡 真功、以下 BlueMeme）は、エンジニア派遣を手掛ける株式会社夢テクノロジー（本社：東京都品川区、代表取締役：佐藤 大央、以下夢テクノロジー）と業務提携を実施いたします。

業務提携の目的とシナジー

「近年、ビジネス環境の変化が加速し、生産性・競争力向上が企業に一層求められる中、社内システムのリプレイス（置き換え）・機能拡張などのニーズはもちろん、意思決定プロセスへの IT 活用のニーズも増加しています。そのような中、様々なニーズに迅速に対応でき、ユーザー満足度の高い「アジャイル開発」が、従来型の開発手法に代わって注目されています。

BlueMeme は、2012 年よりアプリケーションの開発・保守・運用の自動化・標準化プラットフォーム製品である OutSystems の販売および活用を通じて、アジャイル開発ソリューションを提供することで、業務システム開発の迅速化・内製化を支援してまいりました。

一方、JASDAQ 上場（2362）企業である株式会社夢真ホールディングスを親会社に持つ夢テクノロジーは、人材派遣業を営み、製造業や情報通信産業向けに技術者の派遣を行っています。派遣先で行う業務は、設計や研究開発、IT ソリューションなどハイエンドの業務からテクニカルサポートとローエンドの業務までその業務領域は広く、厚生労働省が行う推奨事業として、優良派遣事業者にて認定されております。主な派遣先企業は自動車関連や IT 企業であり、全国で 5 つの研修施設を設け、中期経営計画では 2019 年 9 月期に 1,800 名、2020 年 9 月期には 2,000 名、2021 年 9 月期に 2,200 名の採用計画を策定しております。



人材確保×専門教育

夢テクノロジーでは人材派遣会社として積み上げて参りましたノウハウを用いる事で、積極的な採用を行い人材確保に努め、BlueMeme では、開発チーム構築支援で培った技術者の育成支援を行い「人材確保×専門教育」を通じて、共に成長戦略を実現していくことを考えての提携となります。何卒宜しくお願い申し上げます。

株式会社 BlueMeme(ブルーミーム)について

社名: 株式会社 BlueMeme

代表者: 代表取締役 松岡 真功

所在地: 東京都千代田区神田錦町 3-20

創業: 2009 年 6 月(設立: 2006 年 12 月 20 日)

資本金: 3 億 6,850 万円(資本準備金を含む)

URL: <http://www.bluememe.jp/>

BlueMeme は、2012 年に日本で初めて超高速開発基盤「OutSystems」の導入及び付随する開発を顧客へ提供して以来、OutSystems の販売、ローカライゼーション、トレーニング及び日本国内の製品サポートを提供すると同時に、OutSystems + アジャイル開発を専門とした業務システム開発、技術支援も行なってきました。これまで BlueMeme が蓄積してきたアジャイル開発に関わる方法論やテクノロジー、サービスを「アーキテクチャ」「プロセス」「チーム」の3つのモデルに再整備、体系化してまとめた「agile SDK」(Service Delivery Kit)を、アジャイル開発をスタートする日本企業に向けて提供を開始しております。この「agile SDK」には多くの次世代テクノロジーをラインナップしており、それらテクノロジーをお客様の IT 環境に適する形で提供するとともに、アジャイル開発に適合するプロセス整備やチーム育成などのサービスを提供することによって、急速なビジネス環境の変化に柔軟に対応が可能な業務システムの構築ならびに企業競争力の向上を今後より一層支援してまいります。

株式会社夢テクノロジーについて

社名: 株式会社夢テクノロジー

代表者: 代表取締役 佐藤 大央

所在地: 東京都品川区大崎 1-20-3

事業開始: 1998 年 10 月(設立: 1989 年 7 月 13 日)

資本金 : 12 億 9,000 万円

URL: <https://www.yume-tec.co.jp/>

自動車や半導体等の製造業及び情報通信産業向けに技術者の派遣を行っており、2,400 名のエンジニアを派遣する。派遣先で行う業務は、設計や研究開発、IT ソリューションなどハイエンドの業務からテクニカルサポートとローエンドの業務までその業務領域は広く、約 52%のエンジニアが設計・開発、評価・テスト、保守・運用に勤務する。